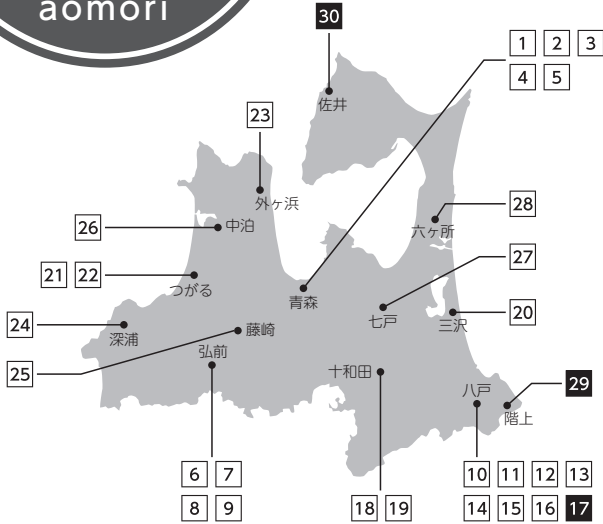


# 青森県 aomori



- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1 青森県近代文学館             | 17 八戸南部氏庭園 秋の開園         |
| 2 三内丸山遺跡センター           | 17 八戸市文化賞等表彰式           |
| 3 青森公立大学 国際芸術センター青森    | 18 十和田市現代美術館            |
| 4 あおもり北のまほろば歴史館        | 19 十和田市馬事公苑 馬の文化資料館 称徳館 |
| 5 棟方志功記念館              | 20 寺山修司記念館              |
| 6 国指定名勝 「瑞楽園」          | 21 つがる市森田歴史民俗資料館        |
| 7 旧弘前偕行社               | 22 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室       |
| 8 弘前学院外人宣教師館           | 23 外ヶ浜町大山ふるさと資料館        |
| 9 掘越城跡ガイダンス施設(旧石戸谷家住宅) | 24 深浦町歴史民俗資料館・美術館       |
| 10 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館   | 25 常盤ふるさと資料館あすか         |
| 11 八戸市美術館              | 26 中泊町博物館               |
| 12 八戸市博物館              | 27 七戸町立鷹山宇一記念美術館        |
| 13 八戸市史跡根城の広場          | 28 六ヶ所村立郷土館             |
| 14 八戸市南郷歴史民俗資料館        | 29 階上町民文化祭              |
| 15 八戸公園(こどもの国・植物園)     | 30 第24回佐井村郷土芸能発表大会      |
| 16 館鼻公園(みなと体験学習館)      |                         |

□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

## ◆青森市

### 1 青森県近代文学館 無



青森県立図書館の2階にあり、石坂洋次郎・太宰治・寺山修司など、青森県を代表する13人の作家について常設展示しています。また、特別展や企画展も開催しています。

#### ●無料(通年)

時 9:00～17:00  
 休 期間中11/9、11/24～30  
 所 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館2階  
 問 017-739-2575  
 HP <https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/bungakukan/>

#### 1-1 企画展「作家の愛用品展—ちょっとレトロなものたち—」

◎10月29日(土)～12月25日(日)

青森県ゆかりの作家たちが愛用していた、ちょっとレトロな文房具や道具類など、さまざまな「もの」を展示し、愛用品をとおして作家を紹介します。

#### 1-2 エクステンド常設展示「昭和から令和の時代を駆け抜けた作家の追想」

◎9月23日(金・祝)～令和5年3月下旬

令和の時代まで駆け抜けた全国の作家を紹介するとともに、青森県や当館の常設展示作家と関わりのある西村京太郎、瀬戸内寂聴、石原慎太郎らにまつわる資料を展示します。

## ◆青森市

### 2 三内丸山遺跡センター 無



特別史跡三内丸山遺跡は縄文時代の「ムラ」を体験できる公園です。縄文時遊館では、重要文化財のほか縄文人の生活を再現した展示を行っており、縄文時代のもの作りも体験できます。

#### ●無料(通年) 中学生以下

時 9:00～17:00(6/1～9/30は18:00まで)(最終入館16:30(6/1～9/30は17:30まで))  
 休 毎月第4月曜日(祝日の場合は翌日)、12/30～1/1  
 所 青森市三内字丸山305  
 問 017-766-8282  
 HP <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>

## ◆青森市

### 3 青森公立大学 国際芸術センター青森 無



地域のアートセンターとして、国内外のアーティストによる滞在制作(アーティスト・イン・レジデンス、AIR)、展覧会、教育普及を柱としたプログラムを実施しています。

#### ●無料(通年)

時 9:00(展覧会は10:00)～19:00(展覧会は18:00)  
 休 年末年始(12月29日～1月3日)及び大学入学試験に関わる日程  
 所 青森市合子沢字山崎152-6  
 問 017-764-5200  
 HP <https://acac-aomori.jp/>

#### 3-1 アーティスト・イン・レジデンス プログラム2022 “Making Things”

◎9月8日(木)～12月14日(水)

公募によるAIRプログラムでは、ACACの環境を活かしてアーティストが行う、展覧会、公演、ワークショップ、トークなどを通して最先端の芸術に触れられます。

## ◆青森市

### 4 あおもり北のまほろば歴史館 特



国指定重要有形民俗文化財「津軽海峡及び周辺地域のムダマハギ型漁船コレクション」と、県指定有形民俗文化財「青森の刺しこ着」を中心に、郷土の歴史や民俗を紹介しています。

#### ●特典(10月29日(土)、10月30日(日)) オリジナルクリアファイルをプレゼント

時 9:00～17:00  
 休 年末年始(12月29日～1月3日)  
 所 青森市沖館2丁目2番1号  
 問 017-763-5519  
 HP <http://www.kitanomahoroba.jp>

#### 4-1 企画展「藍をまとう～美しさと生活の知恵～」

◎10月15日(土)～令和5年3月12日(日) 9:00～17:00

【問合せ】017-763-5519

県指定有形民俗文化財「青森の刺しこ着」(青森市教育委員会所蔵)の中から、青森を代表する津軽こぎん刺し、南部菱刺し、裂織など、藍で染められた着物を展示・紹介します。

HP <http://www.kitanomahoroba.jp>

◆青森市

#### 5 棟方志功記念館



世界的板画家・棟方志功の文化勲章受章を記念し1975年に開館。棟方作品では国内最多を誇るコレクションに加え、板木など関連資料を年4回展示替えしながら幅広く紹介しています。

●特典(10月29日(土)、10月30日(日)) 有料入館者 記念品をプレゼント

時 9:00(11月～3月は9:30開館)～17:00

休 月曜日(祝日は開館)

所 青森市松原2-1-2

問 017-777-4567

HP <https://munakatashiko-museum.jp/>

#### 5-1 秋の展示「発見!日本の風景」

◎9月21日(水)～12月18日(日)

1963年、棟方志功が還暦を迎える年の新たな挑戦《東海道棟方板画》を中心に、棟方が発見した日本の風景をご紹介します。

◆弘前市

#### 6 国指定名勝「瑞楽園」



大石武学流庭園「瑞楽園」は、弘前藩政時代に高杉組の大庄屋を代々つとめていた豪農對馬家の庭園で、1839年に建てられた旧對馬家住宅とともに公開しています。

●特典(10月29日(土)、10月30日(日)) 先着30名 花鉢をプレゼント

時 9:30～16:30

休 毎年11月21日～4月19日

所 弘前市大字宮館字宮館沢26番地2

問 0172-55-6806

HP <http://zuirakuen.com>

#### 6-1 「公開雪囲作業及び雪囲教室」

◎10月29日(土) 10:00～11:00

登録基幹技能者を講師に、各家庭にある樹木を雪から守る囲いの方法を学び、樹木についての疑問・質問にお答えします。

◆弘前市

#### 7 旧弘前偕行社



明治40年に旧陸軍第八師団の将校らの親睦・厚生施設として建設された洋風建築です。令和2年にリニューアルオープンし、見学や各種イベントに活用いただいております。

●無料(通年) 18歳以下・70歳以上・障がい者

時 9:00～16:00

休 火曜日・8月12～15日・年末年始

※館内の使用状況により見学できないことがあります。

所 弘前市御幸町8-10

問 0172-33-0588

HP <http://www.h-kaikosha.jp/>

◆弘前市

#### 8 弘前学院外人宣教師館



尖がり屋根と八角形の尖塔が印象的な外観です。また尖塔先端の突針飾りや煉瓦積煙突など洋館の意匠を取り入れ、1・2階は縁側を設けた和洋折衷の造りとなっています。

●無料(通年)

時 9:00(火曜日～土曜日)～16:00(火曜日～金曜日)、12:00(土曜日)

休 日、月、祝日、6/25(創立記念日)、8/13、12/29～1/3(ただし、新型コロナウイルスの影響により要確認)

所 弘前市大字稔町13番地1

問 0172-36-5224

◆弘前市

#### 9 掘越城跡ガイド施設(旧石戸谷家住宅)



弘前藩初代藩主津軽為信の最後の居城「史跡津軽氏城跡掘越城跡」を出土資料等で紹介する施設です。市指定有形文化財「旧石戸谷家住宅」を移築復元し、ガイド施設としています。

●無料(毎年4月17日～11月23日まで開館)

時 9:00～16:00(最終入館15:30)

休 毎年11月24日～翌年4月16日

所 弘前市大字川合字岡本160番地1

問 0172-26-2950

HP <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/chosya/gyousei/sisekihori-kosijou.html#navigation>

◆八戸市

#### 10 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館



是川縄文館では、国宝「合掌土偶」をはじめ、是川遺跡と風張1遺跡の重要文化財をたくさん公開しており、縄文のイメージを一変させる感動が得られます。

●無料(11月3日(木・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)、祝日・振替休日の翌日(土・日曜日、祝日の場合は開館)、年末年始(12/27～1/4)

所 八戸市大字是川字横山1

問 0178-38-9511

HP <https://www.korekawa-jomon.jp/>

#### 10-1 令和4年秋季企画展「食と縄文人」

◎10月8日(土)～11月20日(日)



縄文人は、命をつなぐためにどのように食料を集め、加工し、食べていたのか。八戸地域の遺跡からみつかった動植物資料を中心に、北東北にくらした縄文人の食を紹介します。

#### 10-2 企画展考古学講座

◎11月5日(土) 14:00～16:00

令和4年度秋季企画展「食と縄文人」にちなんだ講演会を開催いたします。

#### 10-3 是川縄文の日

◎11月3日(木・祝)

是川の縄文遺跡の価値や縄文文化の多様な魅力を知ってもらうため、楽しみながら学べる縄文イベントを開催します。

◆八戸市

#### 11 八戸市美術館



八戸市ゆかりの美術作家の作品を中心に約3000点の油絵、日本画、版画、書、彫刻、工芸作品などを所蔵しています。

写真撮影：阿野太一

●無料(11月3日(木・祝))

時 10:00～19:00(最終入館18:30)

休 火曜日(祝日の場合は翌日)

所 八戸市大字番町10-4

問 0178-45-8338

HP <https://hachinohe-art-museum.jp>

#### 11-1 企画展「佐藤時啓－八戸マジックランタン－」

◎10月29日(土)～令和5年1月9日(月・祝)

写真家・佐藤時啓の個展です。マジックランタン(幻燈)をテーマに、八戸の文化と景観を融合させたシリーズなどの新作を展示します。

◆八戸市

#### 12 八戸市博物館



八戸市の歴史、考古、民俗の各分野について資料を展示。また、無形資料展示室では郷土の昔話や方言、そして市内各学校の校歌などを楽しい映像とともに視聴できます。

●無料(11月3日(木・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(第1月曜日、祝日・振替休日を除く)/祝日・振替休日の翌日(土・日、祝日を除く)

所 八戸市大字根城字東構35-1

問 0178-44-8111

HP <https://hachinohe-city-museum.jp/>

#### 12-1 秋季特別展「透明なうたかたーガラスびんに映った近現代ー」

◎10月8日(土)～11月23日(水・祝)

市内で見つかったガラスびんやガラス製容器に着目し、世代によっては懐かしく、あるいは新しく感じるガラスびんの不思議な魅力を通して、近現代の社会や八戸の暮らしにどのように関わってきたのか紹介します。

◆八戸市

#### 13 八戸市史跡根城の広場



根城は、建武元年(1334)南部師行による築城と伝えられ、根城南部氏の領地替えまで約300年間使われました。昭和16年に国史跡に指定され、復原整備されています。

●無料(11月3日(木・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(第1月曜日、祝日・振替休日を除く)/祝日・振替休日の翌日(土・日、祝日を除く)

所 八戸市大字根城字根城47

問 0178-41-1726

HP <https://visithachinohe.com/spot/shiseki-nejo-no-hiroba/>

#### 13-1 鎧と小袖姿で記念撮影



◎11月5日(土)、6日(日)

【会場】八戸市史跡根城の広場・本丸跡主殿

史跡根城の広場本丸跡主殿内で鎧または小袖を着用して記念撮影ができます。

#### 13-2 イチョウWeek!

◎11月5日(土)～11月13日(日)

築城当時よりあるとされる根城本丸の大銀杏は、落雷を受けながらもたくましく生き延び、根城の歴史を見守ってきました。見事に色づく大樹の姿は圧巻です。

◆八戸市

#### 14 八戸市南郷歴史民俗資料館



太平洋戦争中に築かれたトーチカや、戦後の町並み、住宅の居間などを館内に再現し、当時使われていた道具や製品で、昭和の生活文化の移り変わりについて紹介します。

●無料(11月3日(木・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(第1月曜日または祝日・振り替え休日を除く)、祝日・振り替え休日の翌日(土・日曜日、または祝日の場合を除く)、年末年始(12月27日～1月4日)

所 八戸市南郷大字島守字小山田7ー1

問 0178-83-2443

HP <https://nango-hf.jp/>

#### 14-1 ミニコレクション展「米」

◎10月8日(土)～令和5年3月19日(日)

八戸市南郷歴史民俗資料館収蔵資料の中から、炊飯や稲作など「米」に関する資料を一挙に展示します。

#### 14-2 南郷文化財めぐり

◎11月1日(火) 9:00～16:00

マイクロバスに乗り、南郷地区各所にある文化財を巡ります。

#### 14-3 なんごうあそびのひろば「くるくる巻いてつくるペーパービーズ」

◎11月3日(木・祝) 10:00～12:00

Lien長塚佳子先生を講師に迎え、紙を巻いてつくるペーパービーズを使った小物づくりをおこないます。

◆八戸市

#### 15 八戸公園(こどもの国・植物園)

八戸公園は、植物園・遊園地・動物舎などがある総合公園です。広い芝生広場やジェットコースターなど10種類ののりものがある遊園地ゾーン、サル山など、ご家族みんなで楽しめます。

●無料(10月10日(月・祝)～11月13日(日)) イベント参加は無料

時 9:00～17:00

休 毎週月曜日

所 八戸市大字十日市字天摩33-2

問 0178-96-2932

#### 15-1 第15回八戸公園四季写真展



◎10月9日(日)～11月13日(日)

9:00～17:00

八戸公園を訪れた方々が四季折々に感じた情景を表現された写真を展示します。

## 15-2 秋のアート教室

◎10月16日(日) 9:00～12:00

画家の先生と一緒に八戸公園の秋の風景を描く、初心者から上級者まで楽しめるスケッチ講座です。

## 15-3 秋の親子木工教室

◎11月3日(木・祝) 10:00～11:30

親子で「木の竹馬」作りにチャレンジしましょう。道具の使い方は公園職員がアドバイス。作った「木の竹馬」はお家にもって帰って遊べます。

## 16 館鼻公園(みなと体験学習館)

館鼻公園は新井田川河口の高台に位置する公園です。展望台「グレットタワーみなと」からは八戸の街並みや港、海が見渡せます。「みなと体験学習館」は八戸の港の歴史や津波被害の記憶を受け継ぐ体験と学びの場です。

●無料(通年)  
●無料(10月2日(日)、10月22日(土)) イベント参加は無料

時 9:00～19:00(9月～翌6月までの秋・冬・春季時間)  
休 毎週月曜日  
所 八戸市湊町館鼻67-7  
問 0178-38-0385

## 16-1 お天気講座

◎10月2日(日) 10:00～11:30

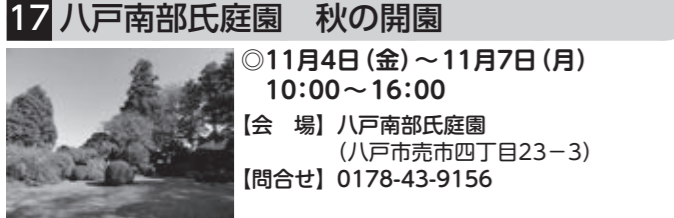
気象の知識を身近に、楽しいお話を聞きながら、お天気に詳しくなれる講座です。

## 16-2 歴史文化教室

◎10月22日(土) 10:00～12:00

湊町の坂道の歴史や魅力のスポットを地元のガイドの皆さんと一緒に探訪するツアーです。

## 17 八戸南部氏庭園 秋の開園



◎11月4日(金)～11月7日(月)  
10:00～16:00

【会 場】八戸南部氏庭園  
(八戸市売市四丁目23-3)  
【問合せ】0178-43-9156

1847年に作庭され、藩政時代の庭園芸術を今日に伝える八戸南部氏庭園を多くの方々に鑑賞して頂くため、庭園内の様々な樹木の紅葉の時期に合わせて開園します。

HP <https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/bunka/bunka/03/3013.html>

## 17 八戸市文化賞等表彰式

◎11月3日(木・祝)  
13:00～14:00(受賞者の作品展示は17時まで)

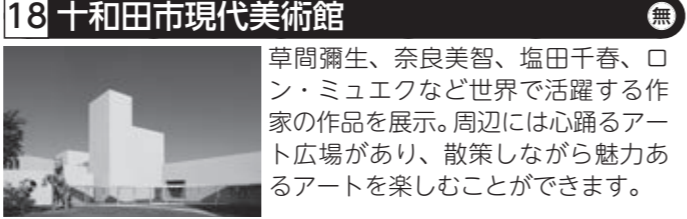
【会 場】八戸ポータルミュージアムはっち  
(八戸市三日町11-1)

【問合せ】0178-43-9156

当市の文化向上に貢献された方々を表彰します。会場内では、受賞者の作品・活動紹介もしています。

HP [https://www.city.hachinohe.aomori.jp/bunka\\_sports/bunka/bunka\\_geijutsu\\_art/8415.html](https://www.city.hachinohe.aomori.jp/bunka_sports/bunka/bunka_geijutsu_art/8415.html)

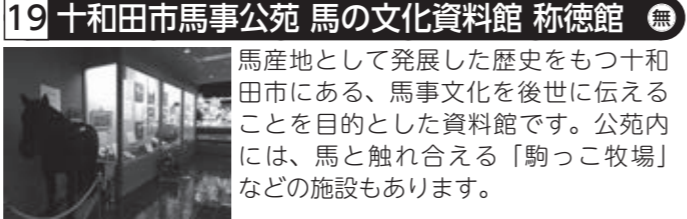
## 18 十和田市現代美術館



●無料(通年) 高校生以下

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝日の場合は翌日)  
所 十和田市西二番町10-9  
問 0176-20-1127  
HP <http://towadaartcenter.com>

## 19 十和田市馬事公苑 馬の文化資料館 称徳館



●無料(10月29日(土)～30日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)  
休 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)  
所 十和田市大字深持字梅山1-1  
問 0176-26-2100  
HP <http://www.komakkoland.jp/>

## 19-1 民話を楽しむ日 2022 秋

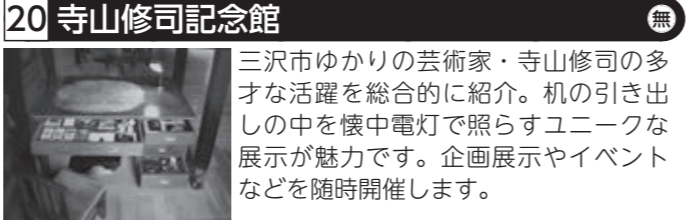
◎10月30日(日) 10:30(予定)～14:00(予定)

【問合せ】0176-26-2100

馬とともに暮らした南部地方の民家を模したステージで、「語りべ」による南部弁の民話、民話劇を上演します。(津軽弁の演者のゲスト出演も予定しております。)

HP <http://www.komakkoland.jp/>

## 20 寺山修司記念館



●無料(毎週土曜) 中学生以下

時 9:00～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)  
所 三沢市三沢字淋代平116-2955  
問 0176-59-3434  
HP <http://www.terayamaworld.com/museum>

## 20-1 ラジオドラマ朗読劇場

◎10月30日(日)、11月27日(日) 14:00～14:30

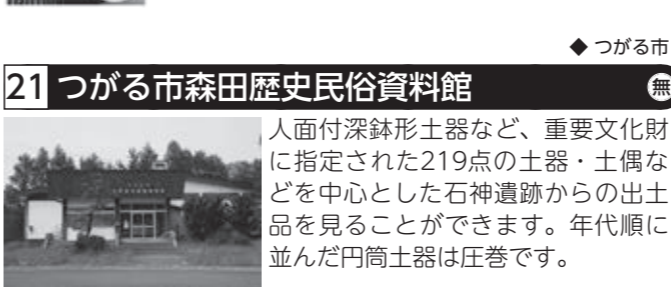
寺山修司が脚本を担当したラジオドラマ作品のなかから、短い朗読作品にしてお届けします。多彩な魅力が詰まった寺山作品をお楽しみください。

## 20-2 企画展「寺山修司のラジオドラマ」

◎6月7日(火)～令和5年4月9日(日)

“寺山修司のすべては、ラジオドラマのなかにあった”とも言える草創期の傑作シナリオの数々。今回は、脚本担当の寺山自身が保管していた貴重な音源を中心にご紹介いたします。

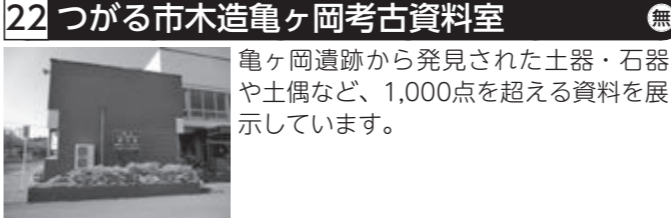
## 21 つがる市森田歴史民俗資料館



●無料(10月15日(土)～11月3日(木・祝)(ただし休館日は除く))

時 9:00～16:00  
休 月・火・木・金曜日、年末年始  
所 つがる市森田町森田月見野340-2  
問 0173-26-2201  
HP <https://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/bunkazai/sihakukan/6523.html>

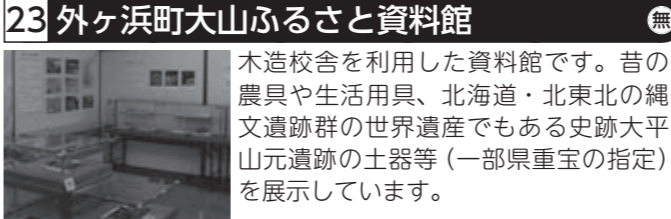
## 22 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室



●無料(10月15日(土)～11月3日(木・祝)(ただし休館日は除く))

時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土・日・祝休日の場合は翌平日)、年末年始  
所 つがる市木造館岡屏風山195  
問 0173-45-3450  
HP <https://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/bunkazai/sihakukan/6522.html>

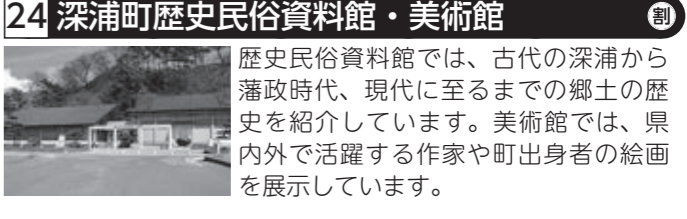
## 23 外ヶ浜町大山ふるさと資料館



●無料(通年)

時 9:00～16:00  
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)  
所 外ヶ浜町字蟹田大平沢辺34-3  
問 0174-22-2577  
HP <http://www.town.sotogahama.lg.jp/>

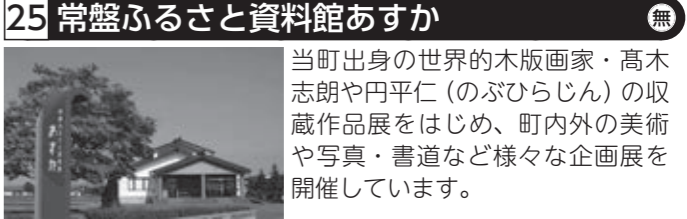
## 24 深浦町歴史民俗資料館・美術館



●割引(10月29日(土)～11月3日(木・祝) 入館料半額

時 8:30～17:00(最終入館16:30)  
休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)  
所 西津軽郡深浦町大字深浦字苗代沢80-1  
問 0173-74-3882  
HP [http://www.town.fukaura.lg.jp/fixed\\_docs/20198070001](http://www.town.fukaura.lg.jp/fixed_docs/20198070001)

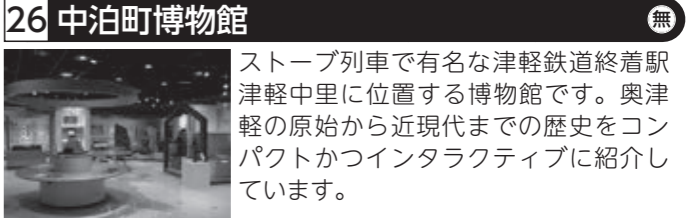
## 25 常盤ふるさと資料館あすか



●無料(通年)

時 9:00～16:30  
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29～1/3  
所 藤崎町大字水木字村元15-1  
問 0172-65-4567  
HP <http://www.town.fujisaki.lg.jp/index.cfm/10,0,46.html>

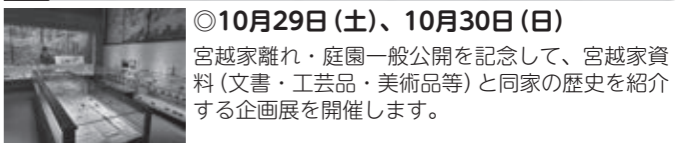
## 26 中泊町博物館



●無料(10月29日(土)、10月30日(日))

時 9:00～16:45(最終入館16:15)  
休 毎週月曜・毎月第4木曜・祝日  
所 中泊町中里字紅葉坂210  
問 0173-69-1111  
HP <http://www2.town.nakadomari.aomori.jp/hakubutsukan/>

## 26-1 企画展「ヤマンチ宮越家のものがたり-資料と美術工芸品から見る宮越家の歴史-」



◎10月29日(土)、10月30日(日)

宮越家離れ・庭園一般公開を記念して、宮越家資料(文書・工芸品・美術品等)と同家の歴史を紹介する企画展を開催します。

**27 七戸町立鷹山宇一記念美術館** 無

「現代日本の稀有な幻想画家」と称された七戸出身の洋画家・鷹山宇一を顕彰して建てられた美術館。油彩画をはじめ、鷹山が収集した19世紀後半西洋の装飾卓上ランプを展示しています。

●無料(10月29日(土)、10月30日(日))

時 10:00～18:00(最終入館17:30)

休 月曜日(祝日の場合は翌日)

所 七戸町字荒熊内67-94

問 0176-62-5858

HP <https://takayamamuseum.jp>

**27-1 黒の譜 戸村春樹展～かけがえのないもの～**

◎9月23日(金・祝)～11月13日(日)

本展では、戸村春樹のメソチント(銅版画)を中心に、パステルや鉛筆などによる作品も紹介し、戸村の画業を振り返ります。

**28 六ヶ所村立郷土館** 無

六ヶ所村のジオラマや農具、漁具、約1万年にわたる縄文土器群、縄文時代の人骨をもとに復元した対話式ロボット「縄文美子」、弥生土器や平安の遺物、農具や漁具などを展示。屋外には縄文・弥生・平安の竪穴住居を復元しています。無料体験学習コーナーで勾玉作り等もできます。

●無料(通年)

時 9:00～16:00

休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

所 六ヶ所村大字尾駈字野附535

問 0175-72-2306

HP <http://www.r-kk.com/>

**29 階上町民文化祭**

◎11月5日(土)～11月6日(日)  
9:00～16:00

【会場】ハートフルプラザ・はしかみ 他  
(三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87)

【問合せ】0178-88-2698

幼児、小中学校、町民の作品展をはじめ、産業展・物販のほか、郷土芸能などの様々なステージ発表や、歴史展、講座体験教室など多彩なイベントを行います。

HP <https://www.town.hashikami.lg.jp/>

**30 第24回佐井村郷土芸能発表大会**

◎11月6日(日) 13:00～16:00

【会場】津軽海峡文化館アルサス  
(青森県下北郡佐井村大字佐井字大佐井112)

【問合せ】0175-38-4506

佐井村内で伝承される郷土民俗芸能を広く一般に公開し、無形民俗文化財伝承活動への理解と認識を深める。

HP <http://www.vill.sai.lg.jp>